

施策評価シート（平成28年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	2-2	政策名	生活基盤の充実	政策の 目指す姿	生活に必要な基盤が整い、 快適に暮らしています	施策 主管課	秘書政策課	施策主管 課長名	伊藤 昌俊
	施策No.	7	施策名	情報通信環境の充 実	施策の 目指す姿	情報通信サービスを快適に 利用しています	関係課名	総務課		
	現状と課題	・本市の光通信サービス接続可能世帯は平成25年度末で95.5%となっており、市内全世帯ではサービスを受けられない状況です。 ・高度化するICTや情報端末の普及に対応した地域の情報基盤の整備が重要となっています。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

(1) 情報通信環境の整備促進
・通信事業者等への通信環境整備促進の働きかけ H28.05.16 東和町中内・谷内地区の一部(535世帯)について、地区住民の利用意向調査を付して通信事業者へ整備要望書を提出(利用意向あり333世帯・62.2%) H28.08.01 H27.02.24付けで通信事業者あて整備要望書を提出していた小山田地区の一部(255世帯)について、H28.03.01に先行して一部光接続サービス提供が開始(116世帯)され、残りの139世帯におけるサービスも開始となった H28.12.16 東和地域定例区長会議において、状況説明 ・小山田地区の利用率が向上しなければ中内・谷内地区の整備には着手できないこと ・中内・谷内地区の利用意向について、「(整備後)1年以内に利用する」割合が50%以上必要であること H29.01 21日に百ノ沢公民館(市民9人参加)、29日に前田公民館(市民17人参加)において、サービス提供が開始された小山田地区の利用率向上のため、未加入者向け説明を行った
(2) ICTの利活用
・情報通信サービスの向上に向けたICTの利活用 H26年度、市内公共施設35ヶ所に公衆無線LANのアクセスポイントを整備した 公衆無線LANアクセス実績 H27 25,398件(2,309件/月)、H28 58,958件(4,913件/月) ※H27は11ヶ月間 アクセス数向上のため、年間41件のイベントをトップページにより情報発信した H28年度においては、いわて国体などの開催も相まってアクセス件数がアップした

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
光通信エリア普及率	市内で高速通信が利用できる世帯の状況を示す指標	出展:NTT東日本 (光通信利用可能エリア世帯数)÷(全世帯数)	%	目標値				96.1	96.6	97.2
				実績値	83.1	92.1	95.5	95.6	96.0	96.4
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■ 成果指標「光通信エリア普及率」…【達成度b】</p> <p>「光通信エリア普及率」は、平成25年度までは目標に向けて順調に推移してきたが、NTT東日本岩手支社(以下「通信事業者」)では、これまでの光回線通信網拡大の方針を転換し、平成26年度以降、自治体などからの要望があった地域において、一定の需要が見込めると判断した場合に、光回線通信網を整備することとなった。</p> <p>平成28年度においては、上記に加え、整備済みエリアの利用率が要望時の実績を上回らなければ、新規エリアの整備には着手しないこととするともに、整備後「1年以内に利用」を希望する住民の割合が50%を超えることが必要とされた。</p> <p>上記理由により、通信事業者による光通信エリアの拡大は非常に困難な状況にある。</p>

